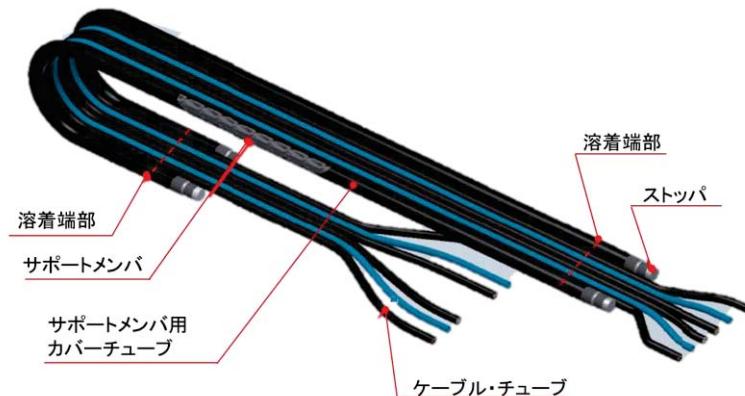


つばき フラットベヤ®

取扱説明書

注) 作業の際には適切な保護具(安全眼鏡、手袋、安全靴など)を着用してください。

1 構造・名称



2 注意点

① 取扱いの注意点

溶着端部は、図1-1のような裂き方向には剥離しやすいため、溶着端部に裂き方向の力が作用しないようにしてください。

梱包箱からの取出し、コネクタ加工、装置へ取付け時の取扱いにはご注意ください。

※対策例を図1-2に示します。



裂き方向の力には弱いため、
ご注意ください。



図1-1

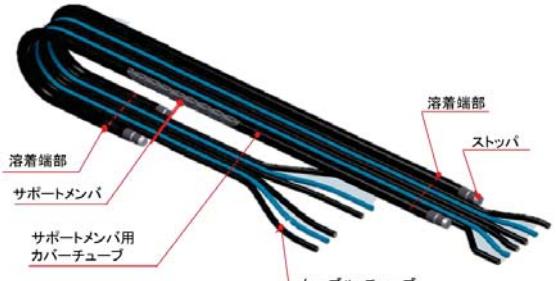
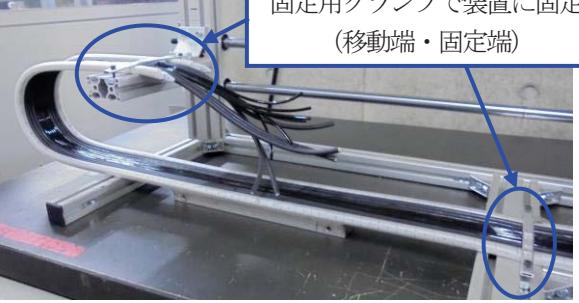


図1-2

<p>② 装置への取付けの注意点</p> <p>フラットベヤは伸ばした状態(図 2-1)で一端を固定しないでください。</p> <p>フラットベヤを伸ばした状態で移動端あるいは固定端のうち一端を装置に固定し、フラットベヤを屈曲させると、サポートメンバがねじれた状態になり破損するおそれがあります(図 2-2)。</p>	 <p>フラットベヤを伸ばした状態で一端を固定しないでください。</p>	<p>サポートメンバがねじれた状態で固定され破損します。</p>  <p>図 2-2</p>
<p>※実際のサポートメンバ用カバーチューブは黒色です。</p>		

3 装置への取付手順

装置へ取付けの際には、当社発行の図面に示す位置に固定用クランプを取付けてください。

<p>① 装置に固定する前に、フラットベヤを屈曲させた状態(図 3)にしてください。</p>	 <p>図 3</p>
<p>② ①の状態で移動端、固定端をそれぞれ固定用クランプで装置に固定してください(図 4)。</p>	 <p>固定用クランプで装置に固定 (移動端・固定端)</p> <p>図 4</p>
<p>③ 移動端、固定端を固定後、フラットベヤの屈曲部に傾きがないことやフリースパン部がねじれていなことをご確認ください(図 5)。</p> <p>その後、フラットベヤをゆっくりと動かし、動作に異常がないかご確認ください。</p>	 <p>屈曲部の傾き ✗</p> <p>フリースパン部のねじれ ✗</p> <p>図 5</p>